

くにご1年生



家庭学習ワンポイントアドバイス ～0511配布～



保護者の皆様

臨時休業が延長になり、新しく課題を配布させていただきます。ひらがなや数などをご家庭で取り組んでいただく際のワンポイントアドバイスを載せました。お時間があるときに一読ください。

学校では、45分を1単位時間として学習していきますが、1年生入学当初は、1単位時間を3つに分け15分程度集中できる取り組みを繰り返し行っていきます。ご家庭でも、無理をさせず、お子さんの集中できる時間で焦らず少しずつ取り組んでください。

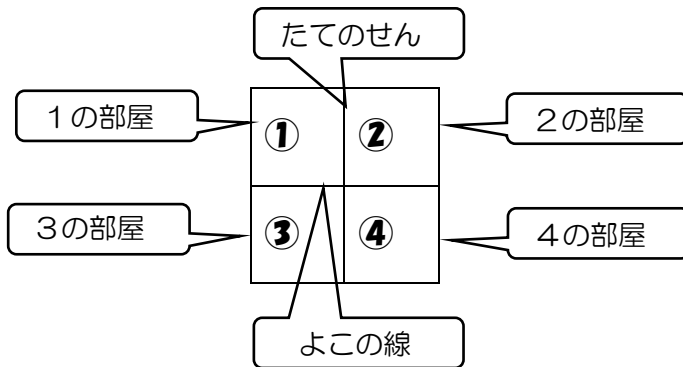
保護者の皆さまのご家庭での負担を増やしてしまい大変恐縮ではありますが、1年生は寄り添って取り組んでいただきたいと思います。ご理解、ご協力をお願い致します。

1年担任 岩田耕平 磯田りえこ 善福美絵

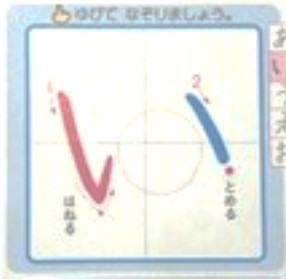
こくご

【文字(ひらがな)の学習について】

- ・ひながらの学習を始める前に、再度「えんぴつのもちかた」や「しせい」をお子さんと一緒に確認してください。（教 p14,15）持ち方を確認しながら、教科書の線の練習に取り組みます。（書き込み）
- ・ノートやプリントには1マスの中に点線が引かれています。学校では、これを「部屋」と呼びながら、「どの部屋から出発するかな？」等文字の書き方について確認しています。



＜STEP1＞ 読み方を確認し、指でなぞり書きをします。



- ・書き順を確認します。
- ・どの部屋から始まって、どこではねるのか？最後は「とめ」「はね」「はらい」のどれか？等、お子さんが自分で気が付けるように声掛けをしてください。

＜STEP2＞ えんぴつをもって、丁寧に書く。

- ・はじめに、なぞりがきをした大きな文字をなぞります。
- ・次に下の8マスを書きます。
- ・言葉の練習は、読み方を確認してから丁寧に書きます。

☆お子さんが集中できたとき、丁寧にかけた時などはその場でたくさんほめてあげてください。素晴らしい文字に花丸をその場でつけると、やる気アップにつながります。



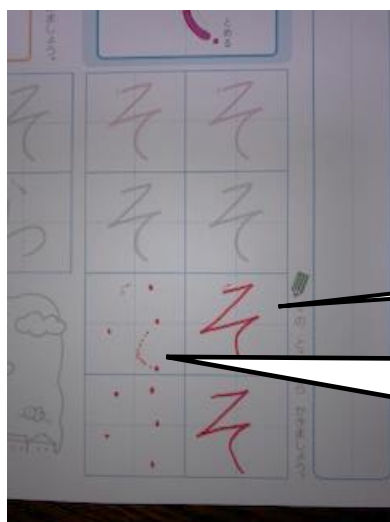
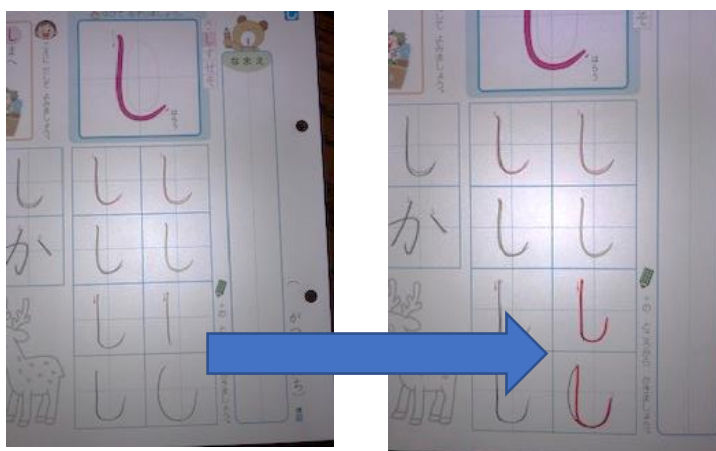
早く終わったら、ぬりえを楽しんでください♪

<STEP3 プリントの丸付けをお願いします。> まずは表面を！



- 丁寧に書けた時は、たくさんほめて、花丸などをつけてあげてください。
- 丸付けのポイントは、始点・留め・終点等の部屋が正しく書けているか。
- 「とめ」「はね」「はらい」が正しく書けているか。
- しっかりとした筆圧で、真っすぐな線が書けているか。
- これらを基準に丸付けをお願いします。

- お子さんの字を直したい時は、直したい文字を赤いペンなどで正しく書き、お子さんはそこをなぞるようにします。
- 直させたい文字がたくさんあっても、全て赤で書かないようにしてあげてください。大人でも「全てやり直し」と言われてしまったら、やる気がなくなってしまいますよね。お子さんの様子を見ながら、直しに取り組んでください。
- 入学したばかりの1年生は消しゴムを上手に使いません。大人が消すようにしてください。



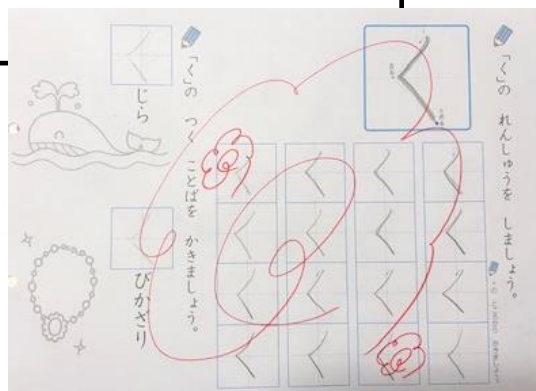
- 形がとりにくい文字を練習する時は、前もって赤を入れ、そこをなぞるようにしていただいてもOKです。
- なぞり書きを多めに行い、形のイメージをつかめたら、点つなぎをしていきます。スモールステップで練習することも一つの方法です。

なぞり書きをたくさん練習する。

点つなぎをするイメージで先に点を打っておく。どこをつなぐか、一緒に確認しながら取り組んでください。

<STEP4> 裏面に取り組む。

- 表面と同じ手順で取り組んでください。



＜♪ワンポイントアドバイス♪＞

- 慣れるまでは1枚を仕上げるまでにとても時間がかかります。一度に全て仕上げようと思わず、途中休憩を入れたり、違う課題（図工などでもOK）を取り入れるなど工夫しながら取り組んでください。
- 『はじめに「く」のことばことばを何個見つけれられるかな?』等クイズを出しながらお子さんの語彙を増やしてください。
- ひらがなは、形の似た文字をまとめて練習できるように順番を考えました。一文字目は「く」です。翌日「へ」を学習する際に、『昨日練習した「く」とどこか似ているところはないかな?』と問いかけてください。
- 「く」～「う」は、線の練習で覚えた動きを思い出しながら書けるようになっていきます。
- えんぴつラボで、書き順を確認することができます。ご利用ください。

<http://えんぴつラボ.com/kakijun.html>



【いいんき】教科書p1～



☆絵をみながら、お子さんとたくさんお話をしてください。
何をしているのか、気づいたことをたくさん話すことが目標です。

（例）

- 「先生は何をしていると思う？」
- 「野ねずみの家族はどこへ行くのかな？」
- 子どもたちの様子や動作、保原や空、海の様子 など

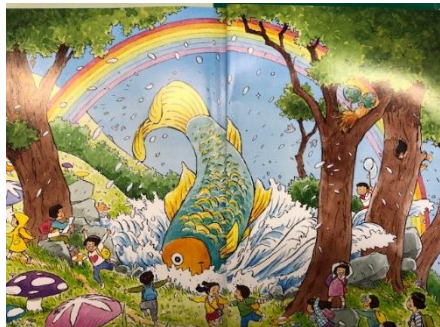
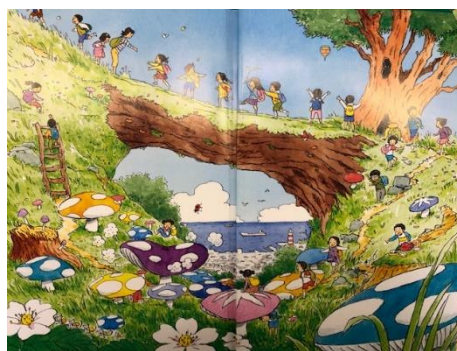
☆絵の中で見つけたものをお話させてください。

（例）

- 「大きな〇〇があります。〇〇が〇〇をしています。」
→どんな子がどんなことをしているのか、丁寧に聞いてください。

※話すことが苦手な子は

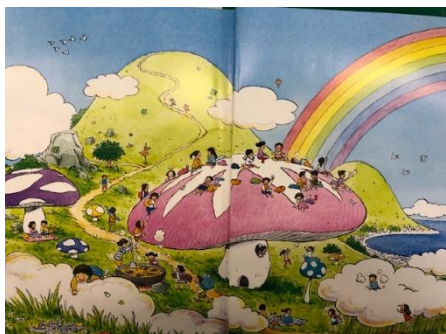
- 「〇〇見つけた！」 など



☆大きな魚と出会った子どもたちの行動や表情に注目してお話してください。

☆このページに初めて登場するものを探させます。

→リス キツネ 鳥の巣



- 絵から感じたことを繰り返し話すことで、「発見すること」「伝えること」に少しずつ慣れてきます。最後は自由にお話をさせてください。
- 親子で一緒に音読を行い、声に出して読むことの楽しさを感じてください。



朗読はこの下記URLから聞くこともできます。

https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_taio/s_kokugo/1/index.html



【うたに あわせて あいうえお】教科書p22～

- 音読をする時に、教科書を見ながら、「あ」「い」「う」「え」「お」でそれぞれ口の形が違うことに気づかせ、口の形を一緒に確認してください。
- 配布のワークをお子さんの机の前など、よく目にするところに貼り、姿勢や口の形等を意識できるように働きかけることも一つの方法です。



【あさの おひさま】教科書p26～

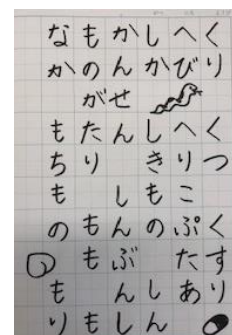
- 詩を声に出して読みます。
- 早起きができた日に、親子であさひをみて楽しむのもいいですね。

【あつまって はなそう】教科書p12～

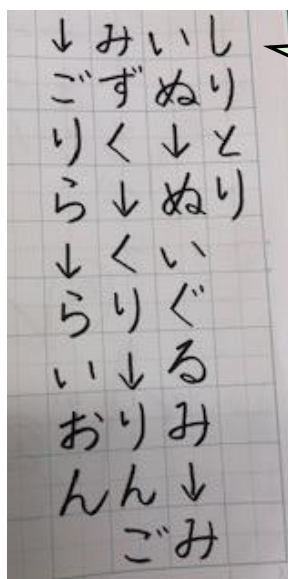
- 図工の「すきなもの なあに」が終わってから取り組みます。
- 画用紙をお家の方に見せながら、スピーチを行います。
→「わたしの なまえは くにご はなこ です。 わたしの すきなものは ねこと いちごと くるまです。 はやく どういふが したいです。」
- ZOOM や LINE ビデオ通話を活用されているご家庭は、親子でスピーチ練習を行ったあとに、おじいちゃんおばあちゃんに連絡してスピーチをすると、盛り上がるかもしれませんね。

【たのしいな、ことばあそび】教科書p30～

- 今まで学習したひらがなや、自分の名前を使ってことば集めをしましょう。
- ノートを使って言葉あつめをします。まだ習っていない字も出てきます。教科書等を見ながら字形を真似て書く、もしくは保護者の方が習っていない字をノートに書くようにしてください。



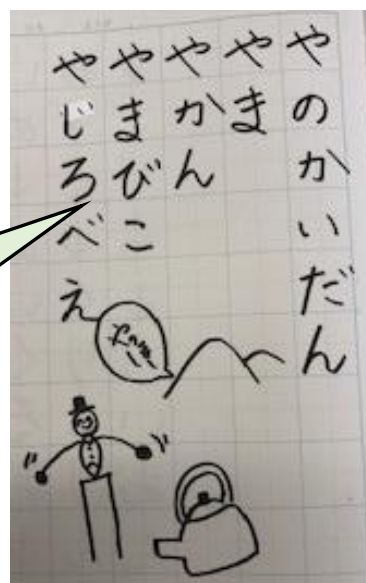
- 発展編も参考にしてください。



親子で順番を決めて、しりとりも楽しいですね。

「や」の階段を考えました。大人も悩みながら、完成した時は大人も達成感があります。

空欄に絵を描いて楽しいノートを作ることのできるかもしれませんね。



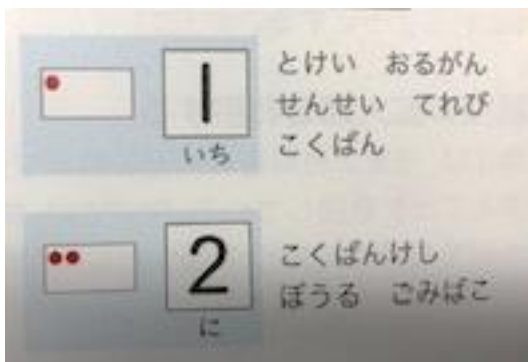
さんすう

【一日目】教科書p2～5 ドリルp2

- p2は、どちらが多いか考え多い方にまるをつけてください。
- p3は、「コアラと傘」「ウサギと一輪車」をそれぞれ線で結び、1対1対応をさせることで、数が同じ、違う（多い、少ない）を理解します。
- p3は線で結ぶ直接的な方法を使いましたが、p4、5はブロックを置き、間接的な方法で比べていきます。くまは白、椅子は黄色などブロックの色を変えて置くようにしてください。
- けいさんぐんぐんには、直接書き込み、まるつけ、直しまでをお願いします。



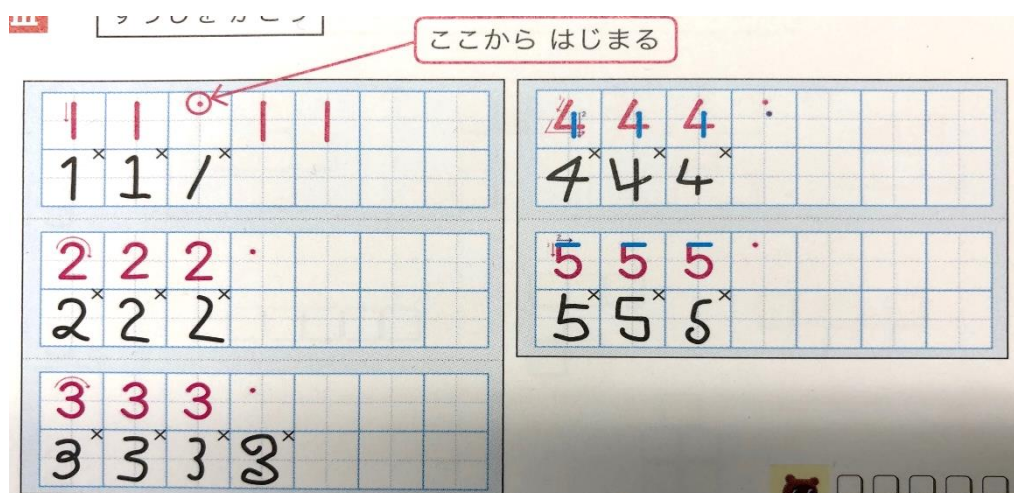
【二日目】教科書p6～7 ドリルp3



- どんな動物たちが、何をしているか話し合ってください。
- 初めに、「たぬきと同じ数の仲間」を探します。
→ランドセル、帽子、花かざり
- 「たぬきは5匹、ランドセルや帽子、花かざりも5です。」と確認後、「ご」（読み）「5」（数字）を知ります。5の練習は後日行います。
- 同様に、1～4も数えてください。

【三～五日目】教科書p8～11 ドリルp4 ワーク(カラー印刷)

- ひらがなと同様に書き順等丁寧に取り組んでください。
- 教科書に数字を書き込みが終わってからワークに取り組む、まるつけをしてください。

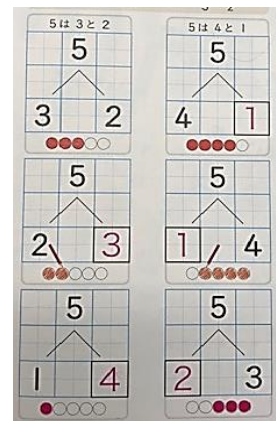


- p11は、5つのブロックを使い、様々な並べ方を楽しみながら取り組んでください。

【六日目】教科書p12～13 ドリルp5 5の音読



- 5の構成を理解できるようにします。
- 5つのブロックが、いくつといくつに分かれるかを考えていきます。



<楽しく学ぼう！じゃんけんゲーム>

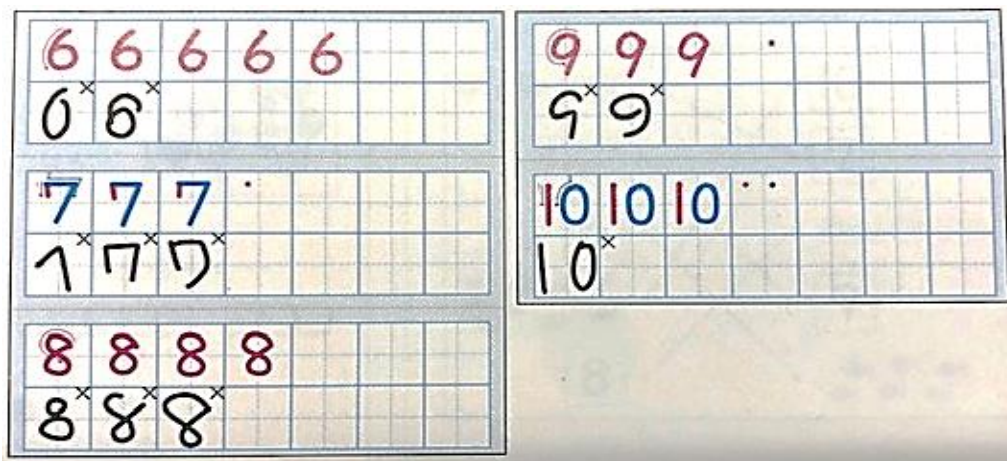
- ブロックを5つ用意します。
- 親子でじゃんけんをし、勝った人はブロックを1つもらえます。
- これを繰り返し、最後にブロックを多くもっている人の勝ち！
- 最後に、ブロックがいくつといくつに分かれているかを確認し、教科書に書き込みます。

<5の音読>

- 5の合成、分解を理解するために、繰り返し声に出して唱えてください。
- 5つのブロックを使い、お家の方が2こブロックを出したら、「3」とお子さんに答えさせるなど様々な方法で定着できるようにしてください。

【八～十日目】教科書p12～17 ワーク 5の音読

- 1～5の学習と同様に無理のない範囲で楽しみながら取り組んでください。



<算数教科書会社のデジタルコンテンツ>

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/digi-contents/shou/sansu/>



<http://wakuwakumath.net/>



せいかつか

「きれいに さいたね」 教科書p27～40

1年生の生活科は植物を育てる学習があり、あさがおを育てます。あさがおを育てることを通して、植物の変化や成長の様子に関心をもち、植物に親しみや大切にしようとする事ができるようになってほしいと思います。

【あさがおの育て方と学習について】

○育て方 *配布したもの…青い鉢・種・もとひ・黄色いじょうろキャップ・土

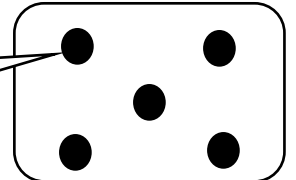
(「ついひ」と「支柱」は学校に保管してあります。次回の来校日に配布いたします。)

①植木鉢に 袋に入った土を すべて入れる。

②種をまく。

- ・土を平らにして、指の第一関節ほどの深さで穴をあける。(5カ所)
- ・種子を1つずつ穴に入れる。(種の丸いほうを上にしてまく。)
- ・上から軽く土をかぶせる。

種をまく場所



③土のうえ全体に「もとひ」をまく。

④水をかける。

(500mlのペットボトルに黄色いじょうろキャップをつけて、水をあげます。)

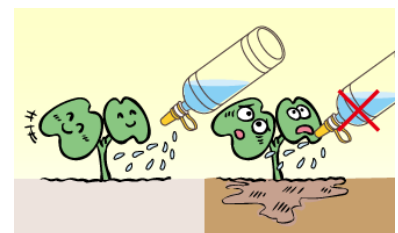
*詳細は、配布したあさがおのカラー印刷の紙をご覧ください。また、種まきの動画を配信したいと思いますので、そちらもご覧ください。(12日配信予定です。)



⑤水やりは、土が乾いたらあげる。(ペットボトル1本分)

*植木鉢は陽当たりがよく、風通しのよい地面の上に置くとよいです。

*水やりは午前中に行ってください。あげすぎもよくありません。



⑥4日から2週間くらいで芽がでます。

→観察カードをかきましょう。



⑦発芽から1週間後くらいに本葉が出ます。

水やりは、土の乾き具合を見て、午前中に行ってください。
水は、葉や茎にかけるのではなく、土全体にたっぷりまきましょう。

→観察カードを書きましょう。



⑧間引きをする。2、3本残す。

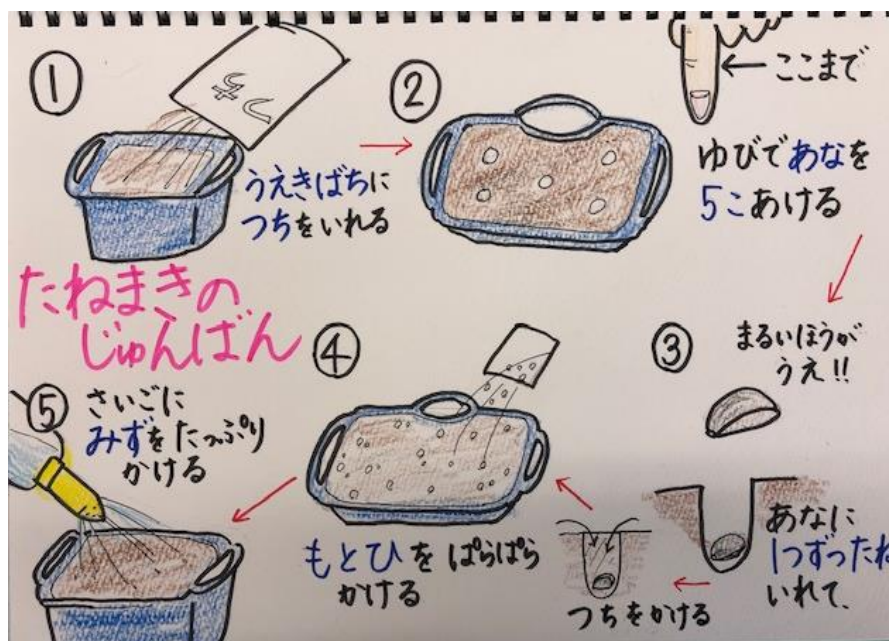
本葉が出始める頃に「間引き（植え替え）」をしてください。茎が太くて丈夫な苗を残し、ほかは抜きます。間引いた苗も今後の生育不良などに備えて、プランターなどに植え替えておくといいです。（鉢が込み合うと生育が悪くなるので間引きをします。間引くときは、お子さんにもその理由をお話してください。）

○学習の仕方

あさがおの種や葉の観察カードの作成をします。配布したカードに種や葉を観察して、絵と気づいたことをかいてください。

- ・「種」、「芽」、「葉」の3枚を描いてください。
- ・種、芽、葉、茎をよく観察し、形や色に注意して、大きく絵を描いてください。
(植木鉢は描きません)。
- ・観察して、気づいたことや感じたことを文にして書いてください。
(触った感じ、色、形、大きさ、願いなど)。

*名前、日付や天気を忘れず、書いてください。



<あさがおの芽がでる様子>

https://www.nichibun-g.co.jp/learning_support/seikatsu/



ずこう

① すきなもの なあに

3枚の小さな画用紙に、クレパスで好きなものを1つずつ描きます。画用紙の向きは、たてでも横でもかまいません。

しっかり、色もぬります。薄い色からぬると、きれいにぬれます。



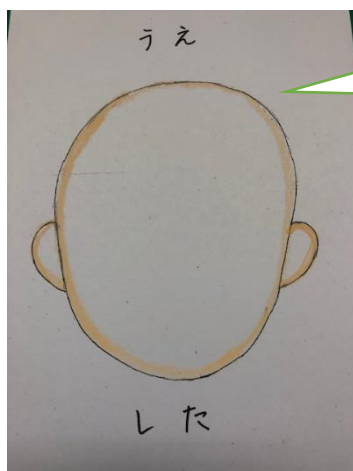
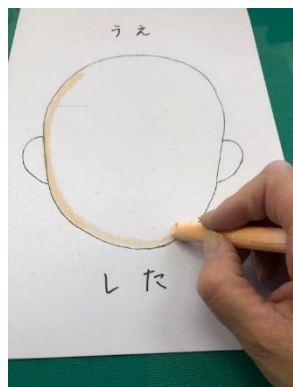
国語のスピーチでも活用します

「わたしの なまえは くにご はなこ です。
わたしのすきなものは ねこと いちごと く
るまでです。はやく どういふが したいです。」
など、画用紙を見せながら話してみましょう。



② わたしの かお

顔型の描いてある画用紙を使います。クレパスで型を取って、きれいにぬる練習です。鏡を見ながら、似顔絵を描きます。できあがった顔は、「お誕生日列車」にして、教室に掲示する予定です。



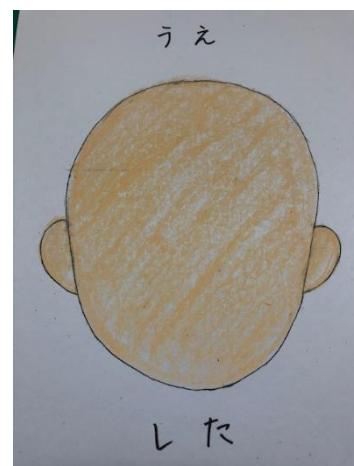
こんなかんじに
なります！

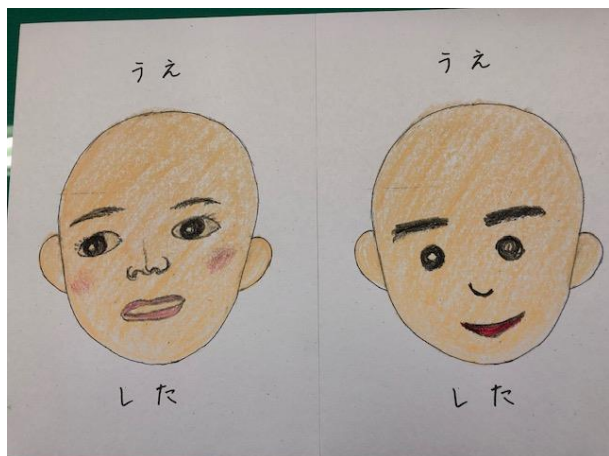
① 顔型の通りにクレパスで 線を引く

線の通りに、ゆっくりゆっく
り進みましょう。

②はしから順にぬっていく (マラソンぬり)

塗り残しのないように、
丁寧にしっかり塗りまし
ょう。





③自分の顔を描く

鏡を見て描きましょう。リアルな表現だったり、漫画チックなものだったり。



④髪の毛を描く

「髪の毛はどんなふうに生えているのかな。」と確かめてから描くとよいです。生えているように、上から下へ線で描いていくとヘルメットみたいにはなりません。



黒だけでなく、こげ茶をまぜたりしてもいいですね！

髪の毛の長い子は長く。おさげにリボンなど自分と同じになるように描きましょう。



次の課題配布日に、ほかの宿題と一緒に袋に入れて出してください。こちらで仕上げます。

たいいく

【TOKYOおはようスクール】 TOKYO MXテレビ(9チャンネル) 8:30～

- ・テレビをみながら体操をしましょう。

【体力テスト練習】

- ・「新体力テストの行い方」を見ながら、上体起こし、長座体前屈等を行う。

おんがく

- ・教科書をみながら、好きな音楽を聴いたり歌う。

自宅学習支援コンテンツ 教育芸術社



<https://textbook.kyogei.co.jp/library/2020/04/01/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e5%b0%8f%e5%ad%a6%e7%94%9f%e3%81%ae%e3%81%8a%e3%82%93%e3%81%8c%e3%81%8f%ef%bc%91/>

どうとく

- ・「あいさつ」教科書p 14～15をみながら、どんなあいさつをしたらいいか考えましょう。
- ・気持ちのよいあいさつができたとき、自分と相手がどんな表情になるか考え、プリントに表情を描きます。

☆A3版ワークは、お子さんの様子をみながら取り組むタイミングを決めてください。

